

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 内側側頭葉の画像異常と自己免疫性炎症性機序との関連についての観察研究

【研究責任者】 金澤 恭子(病院脳神経内科診療部)

【本研究の目的及び意義】

てんかんや記憶力障害等があり、画像検査で内側側頭葉の画像異常を認め、自己免疫性脳炎が疑われる患者の自然経過、免疫治療や手術療法の効果等については、いまだ明らかでない点が多い。本研究では、こうした患者の症状や検査結果の変化、治療の効果等について、診療記録を調査し検討することを目的とする。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

てんかんや記憶力障害等があり、画像検査で内側側頭葉の画像異常を認め、自己免疫性脳炎が疑われて2017年12月1日より2020年12月31日までの間に、脳神経内科で診療を受けた方

利用する試料・情報等

試料:特になし

情報等:診療録(年齢、性別、MRI/脳波/採血/髄液検査等の検査結果など)

研究期間

2018年9月19日より2022年3月31日まで

2018年8月

○問い合わせ窓口

【相談窓口】

研究責任者 病院脳神経内科 氏名 金澤 恭子

〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
042-341-2712(内線)3060

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu@ncnp.go.jp